

**製品名: IGF1 受容体ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe03042**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.64mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 155 kDa; Observed MW: 95 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	IGF1R
別名	IGF1R; Insulin-like growth factor 1 receptor; Insulin-like growth factor I receptor; IGF-I receptor; CD antigen CD221
遺伝子 ID	3480
SwissProt ID	P08069
免疫原	ヒト IGF-I 受容体 $\beta$ の組換えタンパク質

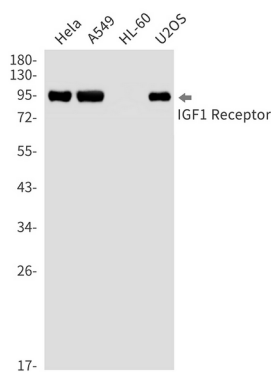
**背景**

この受容体はインスリン様成長因子 (IGF) と高い親和性で結合する。チロシンキナーゼ活性を有する。IGF I 受容体は形質転換において重要な役割を果たしている。前駆体の切断により  $\alpha$  サブユニットと  $\beta$  サブユニットが生成される。ほとんどの悪性組織で過剰発現しており、細胞生存を促進することで抗アポトーシス剤として機能している。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見ついている。[RefSeq 提供、2014年5月]

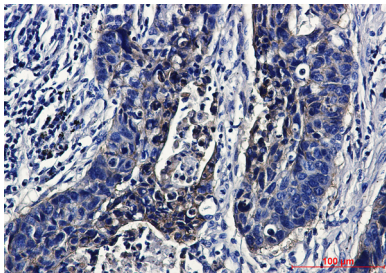
## 研究分野

シグナル伝達

## 画像データ



IGF1 受容体抗体を使用した、Hela、A549、HL-60、U2OS 溶解物中の IGF1 受容体のウエスタンブロット分析。



IGF1 受容体抗体を使用したヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原回復には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。